



刀匠が製作する玉鋼刃物 姿はナイフでも心は短刀



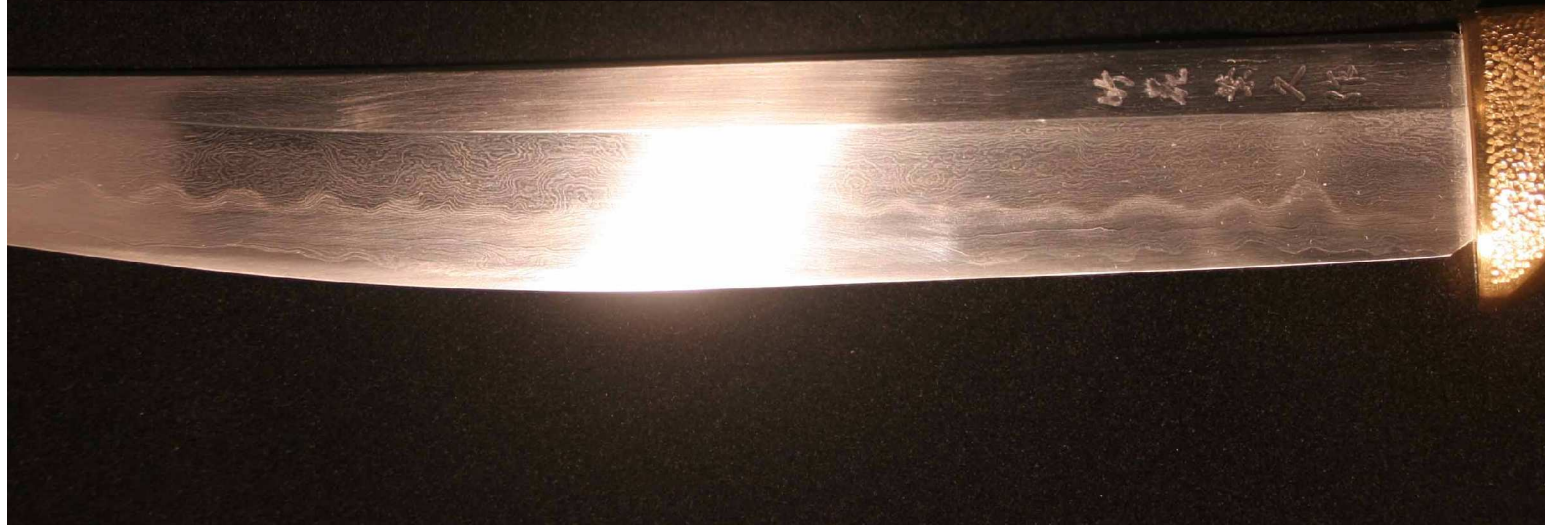
## 狩猟刀おそらく造り 7寸5分

竹花繁久日本刀鍛錬所

2010年夏製作

仕様 材料、玉鋼本3枚業物鍛え、刃文互の目乱れ刃、ヒルト真鍮に石目仕上げ、ハンドル材キングウッドオイル仕上げになっています。又、本3枚鍛えは日本刀試斬で最高の切れ・強度を実現しております。

玉鋼刃物の中でも姿が優美で一番人気のおそらく造りのナイフです。ハンドル材を赤みのあるキングウッドにして少し華やかにしてみました。桐箱及び皮ケース付、なお新規製作（為打ち）には数ヶ月を必要とします。



鑄地が証目肌、刃にかけての地金は板目肌が顕著に表れ、刃中には金筋が現れているなど日本刀鑑賞の見所が満タンの出来映えとなっており、古刀でこれだけの出来映えの短刀を入手しようとすれば数百万はします。お求め安いお値段になっておりますのでWeb担当までお尋ねください！  
……又、詳細な写真が有りますのでご請求ください。